

令和2年度開設予定学部等一覧

1 学部を設置するもの 9校

令和元年8月

区分	大学名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考	
公立	新潟県立大学	国際経済学部 国際経済学科	90	新潟県新潟市	公立大学法人 新潟県立大学	・数学の基礎学力が不十分な学生に対する補充授業について、入学者選抜試験において数学を課さない方式があることから多くの学生が履修する可能性があるため、教員に過度な負担とならないよう実施体制を充実させること。 ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。	遵守事項 遵守事項	
私立	駿河台大学	スポーツ科学部 スポーツ科学科	200	埼玉県飯能市	学校法人 駿河台大学	—	現代文化学部(廃止) 現代文化学科 (Δ200) (3年次編入学定員) (Δ20) ※令和2年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和4年4月学生募集停止)	
私立	共立女子大学	ビジネス学部 ビジネス学科	150	東京都千代田区	学校法人 共立女子学園	・数学の基礎学力が不十分な学生に対する「数学補習プログラム」の実施に当たっては、経済学の学修に必要な数学の内容にするとともに、非常勤講師に委ねるだけでなく、当該学部の専任教員が責任を持って関わる運営体制とすること。 ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。	遵守事項 遵守事項	・「地域における大学の振興及び若者の雇用機会の創出による若者の修学及び就業の促進に関する法律」に基づく特定地域内学部収容定員増抑制の除外規定の適用による特例
私立	岐阜医療科学大学	薬学部 薬学科	100	岐阜県可児市	学校法人 神野学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。 ・認可後に補助金(可児市)が収納予定であることから、収納後、速やかにその旨を報告すること。	遵守事項 遵守事項	
私立	修文大学	医療科学部 臨床検査学科	80	愛知県一宮市	学校法人 修文学院	・「基礎セミナー」のシラバスにおける本科目全体の到達目標について、授業の流れを示すのではなく、本科目の履修を通じて学生が身に付けるべき具体的な能力等を到達目標として示すこと。 ・「臨床生理検査学Ⅱ」のシラバスにおいて、各回の到達目標の主語が不明確であることから、適切に修正されることが望ましい。 ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。 ・評議員が選任条項上の欠員となっていることから、速やかに補充すること。 ・既設校の今後の定員充足の在り方について検討し、定員未充足の改善に取り組むこと。(修文大学短期大学部 幼児教育第一部)	遵守事項 助言事項 遵守事項 助言事項	
私立	摂南大学	農学部 農業生産学科 応用生物科学科 食品栄養学科 食農ビジネス学科	80 80 80 100	大阪府枚方市	学校法人 常翔学園	・将来において、留学生を受け入れる際には、日本語能力や経費支弁能力の確認、在籍管理、入学後の履修指導や生活指導などに係る適切な体制を構築すること。 (農業生産学科、応用生物科学科、食品栄養学科) ・将来において、留学生を受け入れる際には、日本語能力や経費支弁能力の確認、在籍管理、入学後の履修指導や生活指導などに係る適切な体制を構築すること。また、外国人留学生入試で受験生に課す試験科目は、設置の趣旨と必要性の書類では「日本語、数学(予定)」だが、審査意見への対応を記載した書類では、「日本語、生物(予定)」と記載されているため、記載内容を整合すること。 (食農ビジネス学科)	遵守事項 遵守事項	

区分	大 学 名	学部・学科等名	入 学 定 員 (人)	位 置	設 置 者	附 帯 事 項	備 考
	(摂南大学)					<ul style="list-style-type: none"> ・専門学科・総合学科推薦入試において、アドミッション・ポリシーに掲げる化学、数学、国語の基礎知識を身に付けていることについては、「出身学校の調査書」等により総合的に判断するとしていることについて、入学志願者に明確に示すことが望ましい。 (食品栄養学科) ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。 (農業生産学科、食品栄養学科、食農ビジネス学科) ・既設校の今後の定員充足の在り方について検討し、定員未充足の改善に取り組むこと。(広島国際大学 医療福祉学部 医療福祉学科) 	
私立	武庫川女子大学	経営学部 経営学科	200	兵庫県西宮市	学校法人 武庫川学院	<ul style="list-style-type: none"> ・経営学部の学生としては数学も重要な素養であるため、国語や英語だけでなく数学も入学者の学力担保に取り組むことが望ましい。 ・大学教育として十分な水準か疑義のあった科目は、シラバス上でも学術的な裏付けのある教育であることがわかる記載とすることが望ましい。 ・既設校の今後の定員充足の在り方について検討し、定員未充足の改善に取り組むこと。(武庫川女子短期大学部 食生活学科) 	
私立	広島国際大学	健康スポーツ学部 健康スポーツ学科	70	広島県東広島市	学校法人 常翔学園	<ul style="list-style-type: none"> ・審査意見への対応を踏まえると、当初構想の「医学的・生理学的知見」に基づく教育から「スポーツ科学分野における医・科学的知見」に基づく教育に改められていることから、学部・学科・学位の英語名称は補正前の名称の方がより適切に教育内容をあらわしているため、学部・学科・学位の英語名称を再考することが望ましい。 ・設置の趣旨等を記載した書類に資料10として、健康スポーツ学部の教育体系図が添付されているが、健康スポーツ学部と接続する大学院が既にあると誤解を招く図となっているため、大学院に関する記述を改めること。 ・既設校の今後の定員充足の在り方について検討し、定員未充足の改善に取り組むこと。(広島国際大学 医療福祉学部 医療福祉学科) 	
私立	第一薬科大学	看護学部 看護学科	80	福岡県福岡市	学校法人 都築学園	<ul style="list-style-type: none"> ・「特待生チャレンジ入試」について、より具体的な制度設計を行うとともに、当該入試を経て入学した学生に対して期待する「スチューデントアシスタント (SA)、オープンキャンパス時の受験生への説明、フレッシュマンセミナー時の新入生指導等」の役割、「経済的支援 (授業料半額免除) を保証する」旨は、あらかじめ募集要項等に明示すること。 ・「高齢者看護学実習Ⅱ」の説明に係る「地域包括ケアシステムにおける介護保険制度の役割等を学ぶため」との記載は、実習目的等に照らして学生に誤解を与える可能性があるため、説明には用いないことが望ましい。 ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。 ・教員の補充を必要とされた1授業科目については、科目開講時まで確実に専任教員を配置して教員を充足すること。 ・収益事業について、その収益を私立学校の運営に充てられるよう適切な運営を行うこと。収益を私立学校の経営に充てることができない場合は、収益事業を廃止すること。 ・既設校の今後の定員充足の在り方について検討し、定員未充足の改善に取り組むこと。(神戸医療福祉大学 社会福祉学部社会福祉学科) 	
計	9 校	9学部 12学科					

(注) 「備考」欄の() 書の数字は、今回の認可申請に伴う関係のある既設学部等の入学定員の減を示す。

2 短期大学の学科を設置するもの 1校

区分	大 学 名	学部・学科等名	入 学 定 員 (人)	位 置	設 置 者	附 帯 事 項	備 考	
私立	大手前短期大学	歯科衛生学科 (3年制)	70	兵庫県西宮市	学校法人 大手前学園	<ul style="list-style-type: none"> ・臨地実習先の選定について、医療安全対策や院内感染防止対策等に係る適切な基準を設けるとともに、当該基準に基づいた臨地実習先の選定を確実に実施すること。 ・臨地実習をより充実したものとするため、基礎分野に係る知識等に対する学生の理解に不足が生じることのないよう、臨地実習開始時まで適切に教育を実施すること。 ・専門科目の「選択必修分野」に配置した「医療・介護多職種連携」について、その教育内容等に鑑みて学生全員に履修させるよう指導するのであれば、「必修科目」として配置することが望ましい。 	遵守事項 遵守事項 助言事項	ライフデザイン総合学科[定員減] (△50)
計	1 校	1学科						

(注) 「備考」欄の() 内の数字は、今回の認可申請に伴う関係のある既設学部等の入学定員の減を示す。

3 学部の学科を設置するもの 1校

区分	大 学 名	学部・学科等名	入 学 定 員 (人)	位 置	設 置 者	附 帯 事 項	備 考
私立	四日市看護医療大学	看護学部 臨床検査学科	50	三重県四日市市	学校法人 暁学園	<p>・取得可能な資格について、学生に対して丁寧な説明を行うことが、より良い教育に必要と考えられるため、以下の点を適切に周知することが望ましい。</p> <p>(1) 細胞検査士の取得を目指す学生は、「細胞検査士コース・細胞検査士基礎科目」の単位を取得した者の中から、各学年10名の学生を3年後学期に選抜すると説明されているが、具体的な選抜基準を事前に公表しておくことが望ましい。</p> <p>(2) 細胞検査士コースについては日本臨床細胞学会へ認定申請を行う予定とされているが、認定状況は学生の関心も高いため、適切に周知することが望ましい。</p> <p>(3) 細胞検査士の資格取得の条件に、臨床検査技師の国家資格に合格していることが必要となっているが、示されている取得可能な資格の一覧表からはその旨が読み取れないため、学生に誤解を与えぬよう適切に修正することが望ましい。</p> <p>(4) 遺伝子分析化学認定士、バイオ技術者（中級）（上級）の資格取得にあたり、関連科目として「細胞培養技術学」、「先端医療技術学」の2科目を履修することの意義を、学生に対して丁寧に説明することが望ましい。</p> <p>・日本臨床衛生検査技師会の臨地実習ガイドラインに沿って、臨地実習先で取り組む内容が整理されたが、訪問看護ステーションにおける実習が1週間組まれており、在宅医療の説明項目には学生の到達目標が書かれているため、臨床検査技師を目指す学生が訪問看護ステーションでの活動をイメージできるよう、実習内容、体制をわかりやすく記載しておくこと。</p>	<p>助言事項</p> <p>令和2年4月名称変更予定 看護学部→看護医療学部</p> <p>遵守事項</p>
計	1 校	1学部 1学科					